

H27年度 西日本弁理士クラブ若手会主催 飛行機イベント in 万博記念公園 開催報告

(2015/6/3 報告:中村)

平成27年5月23日(土)に、「飛行機イベント」を万博記念公園で開催いたしました。

飛行機イベントは、若手会として初企画でして、大阪大学グライダー部さまのご協力の下、実施いたしました。1週間前の天気予報では降水確率40%と開催が危ぶまれましたが、当日の天気予報では降水確率0%の曇りと、暑くもなく非常に快適なイベント日和となつて良かったです。

本イベントは、グライダーの実機を展示しながら「飛ぶ仕組み」の説明を受けた後、参加者全員で飛行機模型を製作し、青空めがけて飛行させるといった子供から大人まで楽しめるものでした。

まずは、幹事長・佐木啓二先生に開会のご挨拶を頂き、「イベントが成功するか否かは天候が7割を占めるので、本日は大成功」とのご発声の下、最先の良いスタートを切ることができました。

次に、「飛ぶ仕組み」について、大阪大学グライダー部の現役部員の方から分かりやすく説明頂きました。普段、動力のない飛行機がどうやって上空を旋回できるのか疑問に感じておりましたので、参加者の皆様も理解が深まったのではないのでしょうか。

その後、飛行機の製作に当たり、大阪大学グライダー部OBの山崎徹也弁理士から説明を受け、参加者全員で模様を付けながら製作しました。小さなお子様も大人が製作している様子を真似ながら自力で制作している姿が印象的でした。

そして、各自試験飛行を1時間程度行った後、滞空時間コンテストを開催いたしました。滞空時間コンテストは、5人一組に分かれて「よーいドン」で上空めがけて飛ばし、着地までの時間を競うものです。大人の部では大久保先生、子供の部では大森先生の息子さんが優勝されました。3回飛行させた合計時間で、大人の部の優勝タイムが39.6秒に対して、子供の部の優勝タイムが42.6秒と、お子様の方が上手に飛ばしていたのが印象的でした。

最後に、広場でお弁当タイムと授賞式です。最高の天候に恵まれ、爽やかな汗をかいた後のお弁当は格別でした。皆様の笑顔が見れて良かったです。

初企画に関わらず無事に楽しく過ごすことができたのは、ご参加・ご協力いただいた皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

